

# 中国浙江大学に留学して

中国言語文化専攻 修士1年 石川 由里子

## 浙江という街

私は交換留学生として2008年8月から2009年6月までの10ヶ月間、中国浙江省杭州市にある浙江大学に留学した。杭州という町は、上海から特急列車で2時間の場所に位置しており、「天に極楽、地に蘇杭（蘇州と杭州）」と謳われるとおり美しい街で、特に西湖という湖は観光名所として、毎年国内外から多くの人が訪れる。

杭州には杭州語があり、比較的訛りが強い。例えば「再見（ザイチェン）」は「再会（ザウエイ）」と発音する。中国人の若い年代と話すときは北京語で十分だが、年配の方とは身振り手振りや表情など、広い意味でのコミュニケーション手段を用いてこの方言の壁を乗り越えた。

外国人として生活して学んだこと―異文化に寛容である

留学中、苦手なことがあった。

それは、現地の中国人から「靖国神社についてどう思う？」や「小泉首相の政策に賛成？」といった内容の質問をされることだった。私は正直、尋ねられる度に困惑した。なぜなら質問するときの彼らの表情は、いつものような好意的なものではなかったからだ。そして、日本人である以上、私には回答する責任がある。このような国間の政治の問題が個人の関係に影響するケースは少なくない。例えば、40歳過ぎの北朝鮮人男性の留学生と初めて出会った時。彼は私が日本人と知った瞬間から、態度がガラリと変わった。そして、「北朝鮮を知っているか？北朝鮮についてどう思っているか意見を言いなさい。」と言った。

どうしてこのような状況になってしまったのだろうか。国間の関係が個人との関係を決定してしまうのか。北朝鮮の留学生と私のトラブルを目の当たりにしていたイタリア華僑の男の子は私に言った。「腹を立ててはいけないよ。僕はイタリアに暮らしていた時、中国人として差別されることは日常的によくあった。外国に暮らすってそういうことだと思う。」

日本は単一民族国家であり、日本で生活している限り、日本人として差別されることはないだろう。私にとって、その状態が当たり前であった。しかし、一歩外へ出れば、今度は私が外国人として区別されるのは当然であり、悲しいことだが、相手によっては区別が時に差別や偏見に変わってしまう可能性もあるだろう。私は今回の留学先での文化交流でそのことを実感し

た。また、それを理解しているのが国際人だと思っただ。

しかし、それ以上に国際人にとって必要なの何か教えてくれたのは、中国雲南省で出会った中国人の老夫婦だった。

### 旅先の中国人夫婦から学んだこと

#### ―相手と自分、個々の関係を大切に―

帰国直前、以前から行ってみたかった雲南省麗江へ一人旅をした。麗江は、漢族より少数民族人口が多い地域で、ナシ族・リス族・プミ族・ペー族・イ族などが居住している。ナシ族独自の町並みが残る麗江古城は有名で、世界文化遺産にも登録されている。町のそばには玉龍雪山という標高五五九六メートルの山があり、山の雪解け水は生活用水として麗江古城全体に張り巡らされた水路に流れ込んでいる。

私はナシ族が経営している乗馬体験場に参加していたとき、同じくこれに参加していた中国人夫婦と知り合った。彼らは深淺からの麗江へ旅行に来ていた。私たちは昼食を共にし、夫婦は食後に「良かったらこの後も旅を共にしないか」と誘ってくれた。彼らは車を持っていないので、私が初めに予定していた行動範囲以上に足が伸ばせた。他にも現地のおいしい料理店も紹

介してもらった。旅行中、夫婦は終始私に常に親切であった。

最後の夕食を居酒屋で共にしている際に、私は夫婦に今回の旅のお礼を言った。そして、「どうしてこんなに親切にしてくれたのか」と尋ねた。すると、旦那さんのほうが言った。「実は、学生時代に日本へ留学をしたんだ。」当時、慣れない生活で苦労していた彼は日本人のクラスメイトに金銭的にもサポートしてもらったという。「あの時の恩返しをしただけだから、



雲南省、右はナシ族の方。

気にしないでいいんだよ。」と言った。旦那さんは「じゃあ、今後困っている中国人を見つけたら助けてあげて」と言って笑った。

相手がどの国のどんな環境で生まれ育ったかはその人を知るうえで重要だ。そのみで相手との関係を決定してしまう人もいる。しかし、私がこの夫婦と出会って学んだことは、まずはその人と自分との関係を大切にすることだ。相手の個性や家族構成や趣味など、一対一のよい関係を築く要素はたくさんある。

### 最後に

この留学の感想を一言で言い表すならば「価値観が生まれ変わった。」だろう。今まで自分にとって当たり前なことが感謝する対象であることに気がついた。また、今までこだわっていたことが実は取るに足らないものと知った。この価値観は、きっとこれからの私の人生の様々な場面で役立つと信じている。

今回このような貴重な経験をさせていただいた神奈川大学、サポートしていただいた方々、本当にありがとうございます。



安徽省黄山



留学先でのクラスメイト



中国内陸のとある竹の子農家



中国の伝統的な結婚式



西湖